



2026 年 10 月 27 日(火)

小栗キャップの News Letter

税理士法人STR 代表社員・税理士 小栗 悟

名古屋本部 〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 17F

TEL : 052-526-8858 FAX : 052-526-8860

岐阜本部 〒500-8833 岐阜県岐阜市神田町 6-11-1 協和第二ビル 3・4 階

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@str-tax.jp <http://www.str-tax.jp>

人手不足時代の一手 「省力化ナビ」活用法

忍び寄る人手不足という経営リスク

求人を出しても応募が来ない、既存スタッフの残業が常態化している。そんなお悩みを抱えていらっしゃる経営者様は少なくないのではないのでしょうか。

実際、非製造業を中心に人手不足感はかつてない水準まで高まっており、人手不足が理由で事業継続を断念せざるを得ない企業も増えています。物価上昇や取引先からの価格転嫁要請も重なり、限られた人員でいかに利益を確保するかが、業種を問わず共通の経営課題になっています。

無料事例集という気づきの入口

そこで活用したいのが、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「省力化ナビ」というウェブサイトです。飲食業や宿泊業、小売業、理容美容業、建設業、運輸業など 14 の業種ごとに、実際に省力化・生産性向上に取り組んだ事業者の事例が計 84 件、写真付きの資料としてまとめられています。

ご自身の業種を選ぶだけで、似た規模・似た悩みを持つ会社がどのような機器やシステムを導入したのかを、費用感や効果とあわせて確認することができます。本サイトは 2026 年 3 月に公開されたばかりですが、新たに業種・事例が追加されるなど、随

時更新されています。

自社に合う一手の見つけ方

使い方はとても簡単です。まずはご自身の業種のページを開き、気になる事例を 1 つか 2 つ選んでみてください。調理ロボットやセルフレジ、勤怠管理システムなど、身近な工程に関わる導入事例が多く紹介されており、自社の現場に置き換えて読むと、思いのほか具体的な改善のヒントが見つかります。

知っておきたい実務的なメリット

実は、この「省力化ナビ」を活用しておくこと自体が、複数の補助金で有利に働きます。サイト内で業種や課題を選んでいくと最後に「解決策 PDF」をダウンロードできる画面が出てきますが、これを補助金申請に使う G ビズ ID プライムで申請締切前に済ませておくことが、中小企業省力化投資補助金（一般型。カタログ注文型は対象外）やデジタル化・AI 導入補助金などの審査における加点、あるいは優先的な取扱いにつながります。締切り後のダウンロードでは加点の対象外となるため、注意が必要です。



うちの業種にも、こんなに事例があるなんて知らなかったな